

記念講演（午後3時30分～午後4時30分）

演題 「国際宇宙ステーション完成までの道のりと、これからの商業利用」

講師：有人宇宙システム株式会社

ISS利用運用部 部長 兼 新事業開拓室 室長

佐藤 巨光 氏（昭和63年卒）



略 歴

生 年	1969年（昭和44年）
出 身	秋田市
現 住 所	茨城県つくば市
学 歴	東京大学大学院修了（工学博士）

概 要

1998年に最初のモジュールが打上げられ、2011年に完成するまでの国際宇宙ステーション（ISS）組立の流れと日本初の有人宇宙ミッション立ち上げの歴史を振り返り、宇宙旅行時代が始まる中でのこれからの商業化に向けた展望を紹介

経 歴

1997年 東京大学工学系研究科航空宇宙工学専攻修了、博士号（工学）取得
有人宇宙システム株式会社（JAMSS）に入社
「きぼう」（JEM）宇宙飛行士訓練の立ち上げに従事

2001年 国内初の宇宙飛行士訓練インストラクタとして認定

2006年 「きぼう」打上・組立ミッションにて、宇宙飛行士訓練をリードインストラクタとして担当
～07年

2008年 宇宙飛行士交信担当として宇宙飛行士を筑波宇宙センター管制室よりサポート

2013年 国際宇宙ステーション（ISS）における「きぼう」の計画管理に関わる業務従事

2019年 JAMSSの新規事業開発として、独自のペイロードを開発し、ISS内での実証ミッションと宇宙環境を利用したサービス提供を実現

2022年 JEM運用・利用業務の主体であるISS利用運用部の部長職、ISS退役後を見据えた事業開発を行う新規事業開拓室の室長を兼任
～